



一般社団法人 日本温泉協会

協会だより

— 活動クローズアップ —

## 平成25年度会員総会開催

一般社団法人日本温泉協会の平成25年度会員総会を6月25日(火) 福井県あわら温泉・グランディア芳泉にて開催した。

全国から170余名の会員と来賓として関係省庁、関連団体、協会学術部、および地元福井県内からも多数のご臨席をいただいた。

式典のはじめ、協会の発展に尽力され3月に急逝された廣川允彦前会長に大山正雄会長から感謝状を捧げた。

橋本達也あわら市長の歓迎の挨拶につづき、大山正雄日本温泉協会会長(6頁参照)、山村順次学術部委員長が挨拶。来賓からは、環境省自然環境局自然環境整備担当参事官室の坂本文雄参事官、国土交通省中部運輸局の吉永隆博企画観光部長、福井県の西川一誠知事(佐々木康男環境営業部企画幹代読)から祝辞をいただいた。

永年勤続役員会長表彰では、山村順次副会長と長島秀行理事が表彰された。また、本会の地熱問題への取り組みの支援に対し全旅連の佐藤信幸会長と、協会の活動に対し佐藤好億常務副会長、石村隆生副会長、八木眞一郎副会長に大山会長から感謝状を授与した。

### (1) 平成24年度事業並びに決算報告

4月から10月までの社団法人の期間と、11月から3月までの一般社団法人移行後の期間とに分け、実施した事業と決算について事務局から報告。また公益目的支出計画実施報告書と、当該報告書を内閣府に提出することについても報告した。深津卓也監事から、いずれも適正であることを確認した旨の監査報告がなされ、本議案は承認された。

### (2) 平成25年度事業計画並びに予算案

事業計画と予算案を事務局から説明。地熱問題について佐藤地熱対策委員長が今後の取り組みを説明した。



平成25年度会員総会会場

平成25年度は次の3点を重点目標とし推進する。

- ①新法人移行後のあり方と事業を見直し、財政の再建
- ②地熱関連の動向についての情報収集と対応
- ③ホームページの改善による宿泊予約サイトとの連繋事業の推進

本案は原案どおり承認された。

(3) 平成25年度短期借入金限度額について  
事業の円滑な執行を図るため借入を必要とする場合、1,000万円を限度として承認した。

### (4) 役員補充について

北海道温泉協会会長・陰元潤一氏の理事選任を原案どおり承認した。

### (5) 定款の変更について(事務所移転等)

組織の強化を目的に事務所を東京都千代田区平河町の全国旅館会館に移転する案、ならびにそれに伴い定款に記載した事務所の所在地を変更する案、また、法人法上の代表理事に常務副会長を加え、会長に事故等が生じた場合に常務副会長が会長の職務を代行することを定款に記載する案を事務局から説明し、満場一致で承認した。

### (6) 平成26年度からの会費の改定について

改定の理由として、日本温泉協会の年会費の額は、旧日観連のみに加盟の旅館と、旧国観連加盟の旅館とでは額が異なっていたが、平成24年10月に両団体が合併し新たに日本旅館協会が誕生

したことにより一本化する必要が生じたと、事務局から説明。

日本旅館協会未加入の旅館や、登録旅館ホテル、市町村、団体、企業、入浴施設、個人会員などの会費は改定せず、日本旅館協会のみ加盟の旅館を対象とし部屋数にかかわらず一律15,000円とする案を示し、原案どおり承認した。

### (7) 会員提出議題

本総会には、会員からの議題の提出はないことを事務局から報告した。

### (8) 平成26年度会員総会開催地の選定

群馬県中之条町の四万温泉で開催することを決議し、四万温泉の会員を代表して四万温泉協会の柏原益夫会長が挨拶した。

総会後の記念講演では、大山会長が「国際化社会に向けての日本の温泉地」と題して講演。温泉は日本が世界に誇る文化であり観光資源である。温泉を世界遺産にしたいと語った。

## 理事の役職の異動

5月30日(木) 東京のTKP東京ビジネスセンターにおいて開催した平成25年度第1回理事会において、一部の理事の役職の異動を承認した。異動したのは次の理事。常務副会長に佐藤好億氏(二岐)。副会長に石村隆生氏(箱根)と笹本森雄氏(湯村)。常務理事に小松原正信氏(堂ヶ島)。また、緊急を要したため、すでに書面決議を得ている大山正雄氏(学術部)の会長(代表理事)選任について、本理事会においても追認した。

## 環境大臣表彰

第32回温泉関係功労者環境大臣表彰が7月10日(水) 環境省で行なわれた。本会からは、佐藤好億常務副会長が温泉資源の保護と適正利用に関する広報普及活動の推進などの功績により表彰された。被表彰者は次の方々(五十音順)

井上源喜氏(大妻女子大学教授)、鹿熊裕二氏(富山県環境審議会温泉専門部会専門員)、熊井久雄氏(大阪府環境審議会温泉部会専門委員)、小林哲夫氏(鹿児島県環境審議会温泉部会委員)、佐藤好億氏(日本温泉協会常務副会長)、周藤賢治氏(新潟県環境審議会温泉部会長)、首藤勝次氏(大分県竹田市市長)、高木健司氏(鳥根県自然環境保全審議会温泉部会委員)、田中正氏(茨城県自然環境保全審議会委

員)、檜谷治氏(鳥取県環境審議会温泉部会部長)、上山温泉利用協同組合

## 温泉エネルギー活用加速化事業 公募について(環境省)

環境省では、平成25年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金(民間団体)のうち、温泉エネルギー活用加速化事業について、事業者の第2次公募を行っている。この補助金は、ヒートポンプによる温泉熱の熱利用や、温泉付随ガスの熱利用などが対象となる。受付期間は9月17日(火)まで。

詳しくは、環境省のホームページ「お知らせ」→「公募」をご参照ください。

## ボランティアガイド情報 観光庁が公開

観光庁は、訪日外国人旅行者の利便性を図るため、ボランティアガイド情報を都道府県別、言語別にまとめ、ホームページで公開をはじめた。紹介されているのは、JNTO(日本政府観光局)においてグッドウィルガイドとして登録されている方や、外国人留学生、定年退職者などで、一定の語学力があり、ボランティアとして訪日外国人旅行者を案内する意思のある方々。

ホテル旅館、観光案内所などで、訪日外国人旅行者をもてなす個々のシーンで、旅行者のニーズに応じて活用できる。

詳しくは、観光庁のホームページ「施策」→「人材の育成・活用」→「訪日外国人旅行者向けにボランティアガイドの紹介」をご参照ください。

## 事務所移転のお知らせ

日本温泉協会は8月末に事務所を下記に移転いたしました。

東京都千代田区平河町2-5-5

全国旅館会館3階(〒102-0093)

TEL 03-6261-2180

FAX 03-6261-2179

※最寄り駅: 地下鉄永田町駅(5番、9番出口から徒歩3分)

地下鉄赤坂見附駅(D出口から徒歩5分)